

三九郎病院 理念

「ここに来て良かった」と思ってもらえる施設でありたい

患者の権利と義務

私たち三九郎病院は、患者の権利を守り、患者と医療者が信頼関係を保ちながら疾病を克服することを期待し、以下の『患者の権利と義務』を提示します。

1. 平等に良質の医療を選択できます。
2. 自分の状況を理解するために必要な情報を知ることができます。
3. プライバシーとプライドが守られます。
4. 治療や検査などの診療方針について、自らの希望があればそれを明らかにし、医療者から方針の説明があった場合には、十分理解することに努めた上で、できるだけ明確な意思表示をしていただきます。
5. 病院内では、当院の規則および公共の場のルールを守って他者の迷惑にならないよう行動してください。
6. 医療費の支払い請求を受けたときには、速やかにお支払いをしていただきます。

個人情報の保護と利用

当院では安心して医療を受けていただくために「個人情報保護に関する法律」の規定に従い、個人情報の取り扱いに万全の体制で取り組んでおります。

- 個人情報の開示・訂正・利用停止につきましては窓口までお申し出ください。
- 個人情報の利用目的は院内の掲示をご確認ください。
- 当院では同一法人内で電子カルテによる診療情報の共有化を行っています。

特にお申し出がない内容につきましては、基本方針に基づき対応させていただきますが、同意した内容であっても、いつでも変更等の対応をさせていただきます。お申し出ください。

上記について詳しくお知りになりたい場合は、ご説明いたしますので当院受付窓口までお申し出ください。

医療法人三九会 三九郎病院

入院のご案内

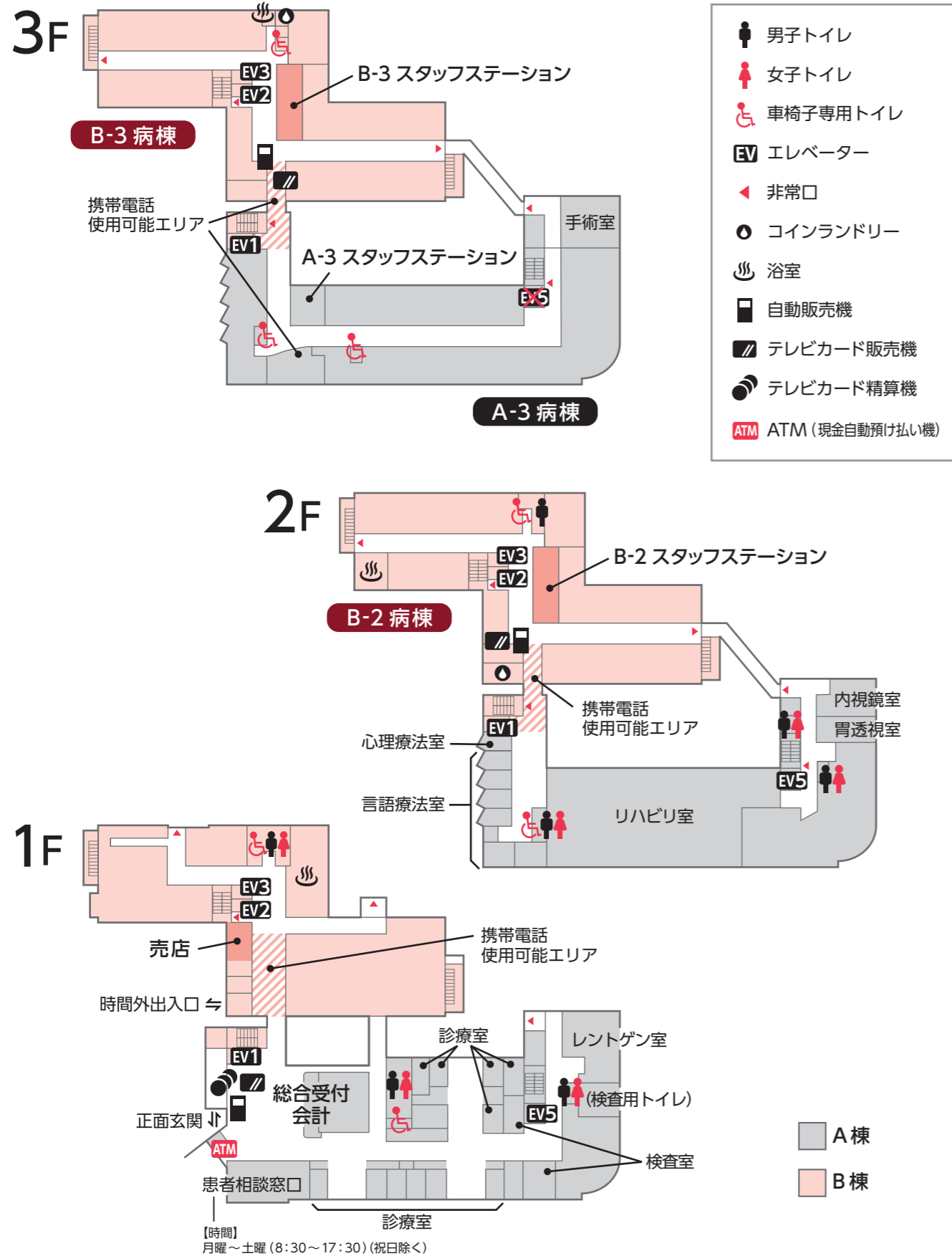
病棟

号室

様

My house is small
But there is room for friends
And there is room for love . . .

三九郎病院 フロア案内図

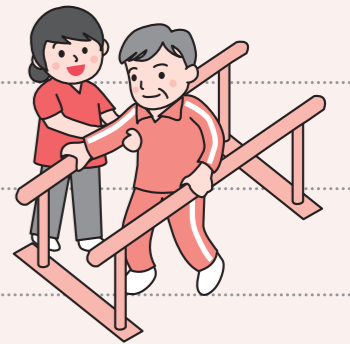


※携帯電話は使用可能エリアでご利用ください。病室での使用はご遠慮ください。

回復期リハビリテーション病棟の過ごし方(例)

リハビリテーションは、障害を治すだけでなく、備わっている能力を最大限に引き出すことにより、個々に合わせた日常生活能力を向上し、障害を持ったままでもより良い生活を送れるようになることを目的としています。入院中も生活のすべてがリハビリテーションと考えております。

6:00	起床	自宅での生活を想定して日常着に着替えていただきます。洗面・更衣・排泄など病棟の生活動作もリハビリです。
7:00		
8:00	朝食	症状に合わせたバランスのよい食事をご提供いたします。
9:00		午前のリハビリテーション(理学療法) リハビリテーションセンターや病棟で、一人ひとりに合わせたプログラムに沿って行います。
10:00	検温	
11:00		理学療法 座る・立つ・歩くなど基本的な動作能力の回復や維持などのリハビリを行います。
12:00	昼食	安全に食事していただけるよう、言語聴覚士や病棟スタッフがサポートします。
13:00		作業療法 日常生活動作の食べる・排泄する・着替える・身だしなみを整える・入浴するなどのリハビリを行います。
14:00	午後のリハビリテーション(作業療法・言語聴覚療法)	毎日のリハビリで、より良い生活が送れるようになることを実感していただきます。
15:00		言語聴覚療法 食べ物を飲み込む、言葉を話す・聞く・書く・読むなどのリハビリを行います。
16:00	入浴	症状に応じた浴槽を使用して安全に入浴していただけます。個別浴室もあります。
17:00		
18:00	夕食	毎回の食事の前に準備運動として ^{おまげ} 嚥下(飲み込む)体操もしています。
19:00		
20:00		
21:00	消灯	明日のリハビリに備えてゆっくりお休みください。



- ◇ 正面玄関に車を回してください。職員が入院患者専用駐車場をご案内します。
※入院中、自家用自動車の当院駐車場への駐車は固くお断りします。
- ◇ 病棟スタッフが玄関から病室までご案内後、病室で手続きを行います。



● 入院手続きに必要なもの

すべての方

- 健康保険証



お持ちの方

- 介護保険
- 限度額認定証
- 各種医療受給者証
- 入院申込書
- 退院証明書
- 現在飲んでいる薬
(当院・他院・サプリメントなど)
- お薬手帳
(薬の説明書も一緒に)



● 入院時にご用意いただくもの

- 洗面用具セット (歯ブラシ・歯磨き粉、ヘアブラシ・くし、ひげそりなど)
- 入れ歯ケース (入れ歯をお使いの方) 入浴用具 (タオル・バスタオル・体を洗うタオル)
- 運動しやすい服 運動しやすい靴・靴下 寝巻 (パジャマ) 下着類
- 羽織るもの イヤホン (TV・ラジオを視聴される方は必ず)
- ティッシュ コップ



※オムツ (有料) は病院指定のものをご利用ください。
※電気製品の持ち込みは原則としてお断りしております。

売店で購入可能なもの (B棟1階)

※売店は、日曜・祝日・病院の休日はお休みです。

洗面用具、入浴用具、箱ティッシュ、パジャマ、肌着、下着、女性用失禁パッド、とろみ剤、ボールペンなど

● 入院生活を安全に過ごしていただくために

- 患者間違い防止のため、受付・診察・検査などの前に、ご本人にフルネームで名乗っていただいております。また、入院中は、ご本人確認のためにお名前が入った「セーフティバンド」を手首に巻いていただいております。院内はもちろん、外出や外泊されるときも、そのままつけておいてくださいますよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。
- スリッパやサンダルなどは滑りやすいため、転倒の原因となる可能性があります。運動しやすい靴をご用意ください。
- 個人情報保護のため、院内での許可のない写真・動画撮影 (カメラ・携帯電話・ビデオなど) はご遠慮ください。ご理解・ご協力をお願いいたします。





食事

- 順番に配膳いたしますので配膳時間に差が出る場合があります。
- 嚥下（飲み込むこと）が困難な患者さま、見守りの必要な患者さまはホールで食事をさせていただきます。
- お食事が済みましたら、病院の食器とコップなどは、カートへ返却してください。返却が困難な方は、スタッフが順番に対応いたします。
- 毎食前にお部屋にお茶をお配りします。



入浴

- 介助浴室（B棟1階）：介助が必要な方の浴室です。
- 個室浴室（B棟2階3階）：1人で入浴できる方の浴室です。
- 病棟によって入浴時間は異なります。
- 入浴できない場合は、体拭きのタオルをお渡しします。必要な場合はお手伝いしますのでお声がけください。



排泄

- 病状によっては状態の把握のために検温時に尿と便の回数を伺います。



消灯

- 消灯時間の21時以降はテレビや携帯電話などのご利用はご遠慮ください。
- 患者さまの安全を確保するため、外部との出入口すべてに、夜間の不審者の侵入を防止する警備システムを設置しております。消灯後の外出はご遠慮ください。



テレビ

- テレビカードは各スタッフステーション前で購入できます（1枚1000円）。
- ご覧になるときは、他の方のご迷惑にならないようイヤホンをご使用ください。
- 残数は返金可能です。精算機は、正面玄関入り口に設置されています。



洗濯

- B病棟にコインランドリーが設置してあります。洗濯干し場はありませんので、乾燥機をご利用ください。

洗濯使用料	200円（洗剤代含む）
乾燥機使用料	2階：100円 / 30分 3階：100円 / 15分
利用時間	起床から消灯まで

※洗濯代は100円玉をご準備ください。

※利用時間外のご使用は、他の患者さまのご迷惑となりますのでご遠慮ください。

- 病棟での洗濯の請負サービスはございません。入院時にご相談ください。



外出・外泊

- 医師の許可が必要です。希望される方は病棟に声をかけてください。
- 基本的に外泊は1泊2日です。
- 届け出の時間より帰りが遅くなる場合は、病棟にご連絡ください。



入院中の他院受診

入院中は家族が代理で受診する場合も、必ず受診前にお申し出ください。

● 面会について

平日	15:00 ~ 20:00	土日祝	13:00 ~ 20:00
----	---------------	-----	---------------

平日は、1階総合案内、土日祝日は時間外窓口で病棟をご案内いたします。

病棟で「面会者名簿」に記入し、「visitorカード」を職員に見えるように着用してください。帰る際は「visitorカード」を返却してください。

個人情報保護のため、電話のお問い合わせによる入院患者さまの入院の有無、病棟のご案内はできません。関係者の方への連絡は、ご本人・ご家族からお願いします。

面会制限を希望される場合は、看護師にお申し出ください。申し出がない場合は、窓口で病棟をご案内します。なお、限定した方のみ案内して欲しいなどの個別対応はできません。

- 発熱や咳、下痢・嘔吐など体調がすぐれない方は感染防止のため面会をご遠慮ください。
- 感染症の流行により病院の判断で面会を制限させていただくことがあります。
- 多人数での面会は他の方の迷惑にならないようご協力ください。
- 安全のために院内では小さなお子さまの手を離さないでください。
- お見舞い用の花は感染やアレルギーの原因となる場合があるため、ご遠慮ください。
- 職員への心付けはお受け取りいたしかねます。ご理解くださいますようお願いいたします。
- 治療のさまたげになることがありますので、院外からの飲食物のお持ち込みはご遠慮ください。

● 退院について

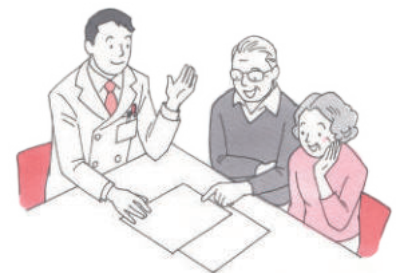
退院後の生活指導について

退院が近づきましたら、退院後の生活指導をさせていただきます。

退院は原則として午前中となっておりますので、ご協力ください。

退院後の生活などに関するご相談

退院後の生活や社会生活に対するご相談に医療ソーシャルワーカーが応じています。ご希望の場合は、スタッフステーションにお声がけください。



担当の医療ソーシャルワーカーが医療費のことや退院後の生活や介護のことなど様々な相談にのります。また、医療に限らず、介護保険や身体障害者手帳、障害年金や後見人制度の利用など、個々の生活や状態に必要なサービスをご提案します。

● お支払いについて

- 請求書は、入院日から月末で締め、翌月 11 日以降に発行します。請求書は、スタッフステーションでお受け取りいただきますようお願いいたします。その際、保険証の確認をさせていただきますので、忘れずにお持ちください。
- 退院日には、未納分を含めた退院日までの請求書をお渡ししますので、スタッフステーションまでお越しいただきますようお願いいたします。
- 退院後 20 日以上経過しても、お支払いがない場合は督促させていただきます。

退院される方	請求期間	➔	支払期限
	前回請求日～退院日 もしくは 入院日～退院日		退院日当日 (すべての未納分)
入院中の方	請求期間	➔	支払期限
	入院日～月末 もしくは 1 日～月末		翌月末

● お支払い方法

- 請求書を受け取られてから期限内に、下記の方法でお支払いください。

① 会計窓口でのお支払い (月～土 8:30～17:00 日祝休み)

1 階会計窓口まで請求書をお持ちください。

※クレジットカード (VISA、MASTER、JCB、UFJ、DC) でのお支払いにも対応しています。

② 銀行振り込み

岡崎信用金庫 豊田支店 普通口座 2009419 医療法人三九会 理事長 加藤真二

※領収書は振り込み明細にて代用となります。振り込み手数料はご本人負担となります。

入院患者さまのお名前でも振り込みをお願いいたします。

● その他

- 高額医療費制度をご利用の方は手続きが必要です。加入されている保険者 (勤務先) や 市町村に申請し、発行された認定証を窓口で提示してください。
- 食事療養費、病衣、差額ベッド代、書類は保険対象外となります (高額医療費対象外)。診断書や入院証明書等の書類の作成を希望される場合は、病棟事務員に申し出ください。
- 保険証等の提出が遅れますと、提出前の諸料金は自費扱いになることもありますのでご注意ください。保険証は記載事項を確認後、その場でお返しします。
- 保険証の内容に変更が生じた場合や資格がなくなった場合は、すみやかに病棟事務員へ届け出てください。
- 所持品の盗難事故防止のため、多額の現金や貴重品はお持ちにならないでください。金庫をご利用の場合は、必ず施錠してください。

